

初刷に誤りがございました。謹んでお詫び申し上げ、ここに訂正いたします。(2021年10月10日、10月18日、11月18日追加)

訂正表

初刷(9月20日刊行)の修正点

●本文

43頁6行目

(誤) ミルクティー(「奶茶」)

↓

(正) 乳茶(バター茶)

51頁8行目

(誤) 清朝宮廷の伝統的な食事とは異なる「素食」(菜食)には、強い抵抗があった。

↓

(正) 清朝宮廷の伝統的な食事とは異なる完全な「素食」(菜食)化には抵抗があった。

114頁見出し

(誤) 「中菜中吃」

↓

(正) 「中菜西吃」

164頁8行目

(誤) 内省人

↓

(正) 本省人

212 頁 19 行目

(誤) アイスカサン

↓

(正) アイスカチャン

265 頁 19 行目～266 頁 1 行目

(誤) タークシン王のトンブリー朝は、バンコクを新都とした。バンコクのタチャン地区の王宮の前には、

↓

(正) タークシン王は、トンブリー (現・バンコク都内) を新都とした。そしてバンコクのターチャン地区には、

266 頁 17 行目

(誤) ラタナコーシン朝は、ひきつづきバンコクを首都とし、

↓

(正) ラタナコーシン朝は、トンブリーの対岸のバンコクを首都とし、

369 頁 3～4 行目

(誤) 一八三〇年前後からおよそ一〇〇年間に出国した華人の総数は約一〇〇〇万人、その大半が労働移民であり、帰国者を除いた各国への純流入者は三〇〇万人余りと推計される。

↓

(正) 一八九一～一九三八年に東南アジアに流入した華人は一四〇〇万人以上、その大半が労働者で八割以上は帰国したが、一九三〇年代半ばに約六二〇万人の華人が東南アジアに居住したと推計される。

516 頁 14 行目「アメリカ人医師の依頼であった。」の後に以下の一文を追加

また、くわえて注目すべきことに、上海近郊の南通代用師範学校の木工組の生徒が、一九一六年度に「旋轉圓卓」(回転円卓)を製作・販売したという記録がある(『申報』一九一七年九月七日一一版「中華職業教育社通訊」)。

530 頁 1 行目

(誤) 明国の首都である

↓

(正) 明国の初期の首都である

532 頁見出し

(誤) ③ラーメンの語源——「鹵麵」と「好了」

↓

(正) ③ラーメンの語源——「柳麵」と「好了」

532 頁 6 行目

(誤) 広東系の餡かけ麵である「鹵麵 (ルウメン)」であるとする説が有力である

↓

(正) 広東系の細い汁麵である「柳麵 (ラウミン)」であるとする説が有力である

●註

59 頁左段 「(4) 斯波 (1995: 123-126) ; 蘭 (2013)」の後に以下の一文を追加

; 杉原薫「華僑の移民ネットワークと東南アジア経済—19世紀末～1930年代を中心に」, 溝口雄三他編『アジアから考える 6 長期社会変動』東京大学出版会, 1994年, 163～195頁。

62 頁右段

(誤) (13) Chan (2016: 27)

↓

(正) (13) Chan (2016)

66 頁左段

(誤) (11) 安藤・奥村 (2017: 264-267)

↓

(正) (11) 近代食文化研究会『お好み焼きの戦前史』第二版 (Kindle 版, 2018 年)

●索引 (赤字のページに訂正)

1 頁 アイゼンハワー (ドワイト・D) 405

2 頁 オイスターオムレツ 205, 238

3 頁 カレー 101-102, 150, 197, 199, 203-206, 215, 218-220, 225-226, 228-229, 248, 266,
277, 283-285, 320-321, 361, 429, 447, 480, 491, 510, 540
カレーラクサ 235, 479-481, 495

11 頁 フカヒレ 21, 22, 47-48, 54, 56, 70-71, 84, 96-97, 101-103, 106-107, 110, 112-114,
122-123, 125, 129-130, 132-133, 150, 155-156, 169-170, 172-173, 238, 243, 270-
271, 376, 415, 423, 436, 522, 535, 549-550

以上